

交通事故ZEROプロジェクト

岡山トヨペットでは、「この街をもっと。」をブランドメッセージとして、
様々な「安心・安全な街づくり」に取り組んでいます。

その一環として毎年「春の全国交通安全運動」に向けて取り組んでいる交通事故ZEROプロジェクト。
毎回テーマを決め、様々な施策を展開し、啓発活動に努めています。

今回の交通事故ZEROプロジェクト



cap & bear

魔の7歳を守るのは、大人です。

歩行中の交通事故死傷者数が最も多いのは
小学校に通いはじめる7歳。

子どもの好奇心は止められないからドライバーが
気づきやすいものを身につけることも大切です。

歩行中の交通事故死傷者数で

最も多いのは7歳

2020年から2024年の5年間に歩行中の交通事故死傷者数が最も多い年齢は7歳で、その合計は3,436人でした*1。事故を防ぐためには、子ども自身の交通安全意識を高めるだけでなく、親や周囲の大人が積極的に見守り、安全対策を講じることが重要です。この度、交通事故ZEROプロジェクトでは、「魔の7歳を守るのは、大人です。」の啓発を目的に第12弾として「cap & bear」の動画を制作し、全国に向けて発信しています。

*1 出典：警察庁「令和7年春の全国交通安全運動の実施について」より |
https://www.npa.go.jp/news/release/2025/R7harunoundou_koutuujikobunseki.pdf
グラフは本データをもとに当社が作成。



「cap & bear」の
サイトはこちらから
ぜひ、ご覧ください。



記者発表の開催

4月7日(月)に岡山トヨペット本店にて交通事故ZEROプロジェクト第12弾の記者発表を行いました。今回の啓発動画と主演を演じた湯本 晴くんからのコメント動画を流すなど、多くのメディアに取材していただきました。

リーフレットの配布

今回の交通事故ZEROプロジェクト「魔の7歳」についてリーフレットを制作し、各グループ会社へ配布させていただきました。一人一人が意識することで交通事故ゼロに向けて取り組みましょう。

交通事故
ZEROプロジェクト
第11弾

「ユレルオトコ」が第62回 JAA広告賞 フィルム部門においてメダリストを受賞 & ADFEST 2025においてファイナリストに選ばれました!

この度、岡山トヨペット交通事故ZEROプロジェクト第11弾CM「ユレルオトコ」が、2025年1月16日(木)に発表された「第62回 JAA広告賞」フィルム部門(長編フィルムの部)でメダリストを受賞しました。そして、タイのバタヤで3月20日(木)～22日(土)に開催されたアジア太平洋広告祭「ADFEFEST 2025」において、FILM部門 ファイナリストにも選ばれました。

受賞
概要

[JAA広告賞] 第62回 JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール
フィルム部門(長編フィルムの部)メダリスト

[ADFEFEST] FILM部門-Broadcast: Public Services & Cause Appeals-FINALIST



第11弾CMの
「ユレルオトコ」は
こちらから!

